

平成24年度(一般財団法人最初の事業年度)

# 事業報告書

平成24年12月3日～平成25年3月31日

一般財団法人 日本サイクルスポーツセンター



## 平成24年度（一般財団法人最初の事業年度）事業報告

政権交代後の内閣府による消費動向調査では、平成24年10月期と平成25年3月期の比較で、「暮らし向き」、「収入の増え方」に関して各世帯の意識は改善の傾向にあり、今後の国内旅行の計画やレジャー・娯楽費を増やしていくとの回答が目立っている。

一方、伊豆地区においても伊豆縦貫自動車道の開設による交通アクセスの改善が実現することから、観光客の回復に期待する声も大きい。

このような状況下、本センターにあっては、一般財団法人に移行後初めての事業年度（事業期間：平成24年12月3日から平成25年3月31日）において、約4か月の短い期間ではあったが、新定款の目的に規定した“サイクルスポーツを中心とする生涯スポーツの普及”に関する様々な事業を実施するとともに、入場者の増員による財政基盤の確立を目標に掲げ、施設のリニューアルに着手した。

実施した主な事業は、次のとおりである。

- 公益目的支出計画に基づく実施事業の遂行
- 施設のリニューアル計画の検討及び第Ⅰ期工事の実施
- 伊豆ベロドロームの本格的な活用
- 自転車プログラムの充実
- インターネットを活用した積極的な情報発信
- 地元活性化事業への協調

以上の結果、アジアサイクリングセンター（CCC修善寺）、伊豆サイクルスポーツクラブの事業も着実に浸透し、ナショナルトレーニングセンターとしての活動や各種自転車競技大会の開催・受入れ等と併せ、自転車競技の拠点としての地位を強固なものにした。

このほか、生涯スポーツ振興の拠点として、サイクルスポーツライフの実現を果たすべく、自転車関連施設を広く一般に提供することで、本事業期間において約6万人、年間においては約23万人の来場者に自転車を堪能していただくことができた。

なお、事業の実施に際し、自転車競技の普及促進事業、青少年の健やかな成長を育む活動については、それぞれ財団法人JKAから公益事業振興資金の補助を受けた。

## 1. サイクルスポーツを中心とする総合的な施設の運営

### (1) 各種施設の提供

5キロサーキット、MTBコース等の自転車競技施設及び2キロサーキット、変り種自転車等の自転車体験型施設並びに多目的ホール、流水プール、DAYキャンプ場等の諸施設を広く一般へ提供し、サイクルスポーツの普及を中心に生涯スポーツの振興に努めた。

これらの中で、昨年度に一般営業を開始した伊豆ベロドロームの本事業年度の利用者は、一般・大会・合宿のほか、静岡県立伊豆総合高等学校の「ライフスポーツ授業」等も含め合計7,482人、平成24年度においては、合計23,410人であった。

### (2) 自転車プログラムの充実

これまで安全対策として自転車持込み利用専用となっていたBMXコースとMTB上級者コースを広く一般に開放し、スポーツ用自転車に親しむ層の拡大を図ったほか、親子自転車教室を毎週末に開催するなど、ソフト面でのサービス向上を図った。

このほか、オリンピックにおける自転車競技を体験できる施設の特色や自然環境の地の利を生かした団体誘致プログラムの開発に取り組んだ。

### (3) リニューアルに向けた新規施設の導入及び既存施設の改修に関する検討・実施

新規誘客の開拓とリピーターの獲得を図り、今後の安定的な財政基盤を確立するため計画した施設のリニューアルについて、本事業年度は、既存施設である「森の迷路」の改修に着手し、名称を新たに「アスレチック迷路“キャッスルアドベンチャー”」として、平成25年3月16日リニューアルオープンした。

このオープンに合わせイベントも開催し、年度末までの16日間（平成25年3月16日～3月31日）の利用者数は、7,005人であり、前年同期間の5,474人を大きく上回った。

このほか、5キロサーキット地下トイレの整備、レストラン富士見等飲食店舗の改装及び合宿所サイトのボイラー用地下タンクの改修等を実施し、付帯する施設・設備の改善も図った。

### (4) 入場者及び施設利用者

本事業年度は全国的に冬の平均気温が低く、特に12月から2月までは、さらに不安定な天候が続き、伊豆半島全体への入込客が減少したことで、前年度実績を下回る結果となった。

一方、3月に入ると一転して気温が高くなり、晴天日も多かったこと、また桜の開花も早まったこともあり、伊豆半島全体への入込客は好調であった。

特に、本センターにおいては春休み期間中（平成25年3月20日～3月31日）に実施した「アスレチック迷路“キャッスルアドベンチャー”」リニューアルオープンの効果もあり、前年実績を上回った。

しかし、2月期までのマイナス分を取り戻すことができず、総入場者 61,028 人（対前年比 92.0%）と、前年度実績（平成23年12月3日～平成24年3月31日）を下回る結果に終わった。

場内施設利用者については、営業形態の見直しを行ったSTRIDER、BMXコースを除くと、軒並み前年度実績を下回り、入場者一人当たりの場内施設利用回数も 3.108 回から 3.085 回へと減少した。

なお、本事業年度並びに平成24年度の詳細は（別表1）月別入場者及び入場者内訳並びに施設利用者内訳のとおりである。

## 2. 自転車競技並びにサイクルスポーツの普及奨励

### (1) アジアサイクリングセンター（CCC修善寺）の運営

#### ア. 国内トレーニングキャンプ

UCI国際自転車競技連合支援事業として、アジア各国からオリンピック出場を目指す将来有望なトラック競技者及びそのコーチをCCC修善寺に集め、訓練研修を行った。

本事業年度における開催は、次のとおりである。

〔第2回〕 開催期間：平成25年1月11日～平成25年1月24日

参加者：2ヵ国 — 3名（選手3名）

香港チャイナ 2名（選手2名）

シンガポール 1名（選手1名）

国内キャンプは初参加となるシンガポールを含め、2ヵ国から3名の選手を向かい入れ第2回トレーニングキャンプを行った。

参加者は共にトラック競技歴が浅いことから、バイクポジションの修正や、乗車フォーム、ペダリングの説明、矯正を行いながら、前半は軽いギヤレシオで回転力及び基礎的身体能力の向上等を目的としたトレーニング、後半期はギヤレシオを若干重くして、筋出力、筋神経系の能力向上を狙ったプログラムを実施した。

3選手とも、これほど追い込んだプログラムを普段余り実施していないことや、慣れない環境下での長期のトレーニングにより、かなりの疲労度合であったものの、シンガポールの選手においては、1km、4kmタイムトライアル共に自己ベスト記録を更新するに至った。

## (2) 自転車競技大会及び合宿の開催と受入れ

### ア. 自転車競技大会

オリンピック競技大会における自転車競技全4種目の実施環境が整っている本センターの利点を活かし、様々な自転車競技大会を企画・開催した。

このほか、他団体が主催する自転車競技大会を誘致し、本センターが所有するサイクルスポーツ施設を広く提供した。

#### [主な主催大会]

- ・CSCクリテリウムシリーズ（第6戦～最終戦） ※全9回開催
- ・CSC Challenge MTB Cup（第2戦） ※全2回開催
- ・BMXチャッキーカップ（第5戦） ※全5回開催

#### [他団体が開催した主な大会]

- ・250mトラック記録会（第1回～第3回）
- ・東京都ウインターシリーズロードレース大会（第1戦～第2戦）
- ・第5回静岡県自転車競技大会トラック・レース
- ・第3回東京都トラック記録会
- ・2013年JCRCロードレース大会
- ・第52回「白井滋杯」東京都社会人対抗ロードレース大会

なお、詳細は（別表2）自転車競技大会一覧のとおりである。

### イ. 自転車競技合宿

伊豆ベロドロームや各自転車競技施設における合宿を誘致し、本事業年度においては、全日本ナショナルチームほか延べ224団体3,223名、平成24年度においては、延べ517団体6,562名であった。

## (3) 伊豆サイクルスポーツクラブの運営

本センターの施設・設備とスタッフを活用して、伊豆サイクルスポーツクラブの運営を行った。

同クラブは、性別、年齢、目的及び自転車競技経験の有無を問わず、トップ競技者を目指す者のほか、キッズクラスからマスターズ世代に至るまで幅広い層を対象に、原則として、トラック競技は毎週土曜日、MTB競技は月2回土曜日、BMX競技は月2回日曜日に活動した。

なお、伊豆サイクルスポーツクラブは、伊豆市スポーツ少年団への登録を済ませ、地元自治体との連携を密にしている。

## (4) 自転車競技の地域普及啓発活動

地元教育委員会との連携により、伊豆市立修善寺中学校（生徒133名、教員8名）を本センターに招き、トラック・ロード・MTB・BMXの各競技体験プログ

ラム等を提供することにより、自転車競技と触れ合う機会を与え、伊豆地域における自転車競技の普及啓発に努めた。

このほか、静岡県立伊豆総合高等学校（２年生：第２グループ１２名）の体育授業の場として伊豆ベロドロームを提供し、トラック競技の技術指導に関する協力を行った。

#### （５）木製トラック体験試乗会の開催

春季期間に、日本初の屋内型板張り２５０ｍトラックである伊豆ベロドロームを会場とした１泊２日の「親子トラック・スプリングキャンプ in 伊豆ＣＳＣ」を開催し４組１０名の親子に国際基準の自転車競技場を体験走行する機会を与え、自転車競技愛好者の底辺拡大に努めた。

#### （６）自転車スクール及び自転車キャンプの開催

本センターの多目的ホール、サイクリングコース等を会場にして、女性のための自転車教室を２回、小学生のための自転車教室を２回開催し、それぞれ参加者に自転車の乗車技術を会得させ、自転車愛好者の底辺拡大を図った。

なお、詳細は（別表３－１）自転車スクール及び自転車キャンプ開催内容一覧のとおりである。

#### （７）健康増進講座及び各種イベントの開催

##### ア．健康増進講座

ウエイトトレーニング場の一般開放と併せて、クイックシェイプ・腹筋プログラムフリーウエイト・コアトレーニング・空手エクササイズ・ステップエクササイズ・ラダートレーニング・体脂肪測定等の各種健康体力づくり講座を定期的で開催し、近隣住民の健康増進を図るとともに、自転車の健康面での効用も併せて啓発した。

なお、詳細は（別表３－２）健康増進講座開催内容一覧のとおりである。

##### イ．自転車関連イベント

繁忙日に合わせて、トラックレーサー体験試乗会・電動自転車体験試乗会等の「参加型自転車イベント」を企画し、自転車愛好者の底辺拡大に努めたほか、自転車の国ならではの様々な自転車関連イベントを開催した。

- ・第２３回新春静岡県一輪車競技大会
- ・第１回静岡オープン一輪車駅伝大会
- ・第２回 STRIDER MiniMini チャッキーカップ

なお、詳細は（別表４）イベント開催内容一覧のとおりである。

##### ウ．スポーツイベント

自然環境に恵まれた本センターの自転車競技訓練施設等を会場にして、第８回

伊豆サンタマラソンを開催し、スポーツへの参加機会を提供するとともに、スポーツ愛好者にサイクルスポーツの存在を認知させるよう努めた。

また、多目的ホールにおいては、ビギナーを対象にしたフットサルのオープン大会を開催し、地域スポーツの振興を図った。

なお、詳細は（別表4）イベント開催内容一覧のとおりである。

#### （8）広報及び誘致活動

パソコンや携帯電話の普及が著しい現況に鑑み、様々な情報を簡単に不特定多数の者へ到達させることができるなど、最も高い費用対効果が期待できる“インターネット”をフルに活用し、ホームページの充実・他のホームページとのリンク・情報メールの発信を積極的に行い、営業メニュー・自転車競技大会・イベント・各種スクール・季節毎の見所・各施設の営業状況等の情報をタイムリーに発信するよう努めた。

併せて、自転車競技大会やイベントの開催時には、雑誌・チラシなどを媒体とした広告宣伝を実施したほか、各種報道機関や地元行政機関に対して、積極的な情報提供を行い、パブリシティ活動を推進した。

このほか、首都圏に対しては、経験豊富な専属の担当者を配し、旅行代理店並びに公官庁・大手企業・学校等への販売促進活動を展開する一方、地元に対しては、伊豆半島一円の宿泊施設や幼稚園及び保育園へ定期的に案内資料を提供し、誘客促進を図るとともに、近隣企業の福利厚生活動を対象にした法人会員の加入促進を行った結果、サイクル温泉ゆーサロン関係4法人7件の会員を獲得した。

なお、詳細は（別表5）広報宣伝活動内容一覧、（別表6）販売促進活動内容一覧のとおりである。

### 3. サイクルスポーツに必要な自転車等に関する研究

自転車施設にレンタサイクルとして配備した各種市販自転車の利用後の評価に関してアンケート調査を行うとともに、日常の自転車利用の機会や目的等についてもデータを収集した。次年度以降も継続することにより、データの取り纏めを行う。

### 4. ナショナルトレーニングセンター（NTC）競技別強化拠点の活用

NTC自転車競技強化拠点施設として、文部科学省との委託契約に基づき、ナショナルチームの強化やジュニア競技者の計画的な育成を行うための施設の優先・専有利用及びトレーニング施設の競技条件の向上、科学的なトレーニングを行うための医科学サポート並びに情報ネットワークの構築等、競技力向上のための活用事業を行った。



なお、NTC自転車競技強化拠点の指定については、オリンピック開催の年度末(平成25年3月31日付)にて終了となったことから、文部科学省の公募に対して申請を行い、同年3月21日付で再指定(平成29年3月31日まで)を受けるに至った。

## 5. その他

### (1) 地元活性化事業への協調

伊豆をサイクルスポーツ・サイクルレジャーのメッカに！”を合言葉に、年間を通じて様々なイベントを開催しているが、本事業年度においては、地元行政が行う市内の保育・幼稚園生を対象とした、ランニングバイク体験会に指導協力を行った。

### (2) 施設の保守整備

場内アトラクションの法定点検・定期点検を実施したほか、電気、電話、ボイラー、水道、衛生、空調、防災等の各種設備については、専門業者と委託契約を締結して保守管理を行った。

このほか、合宿所空調機修理、東側構内道路給水管漏水修理工事、333メートルピスト凍上による走路緊急補修工事等を行い、諸施設・設備の健全維持に努めるとともに、環境整備作業や小補修については、職員自らの手で行い、経費の節減を図った。

なお、詳細は(別表7)施設の保守整備事業一覧のとおりである。

### (3) その他

理事会・評議員会を始めとする諸会議の開催、規程の見直し、各種職員研修などの業務を必要に応じて行った。

2月には、地元自治体及び観光協会から講師を招いて、観光客誘致のための取り組みに関する講話形式の研修を行った。

なお、その詳細は(別表8)諸会議開催内容一覧、(別表9)職員研修内容一覧のとおりである。

(別表 1-1) 平成24年12月～平成25年3月 月別入場者

[単位：人]

区 分	平成23年度			平成24年度			増 減	
	人 数	割 合	営業日数	人 数	割 合	営業日数	人 数	前年比
12 月 (3日～31日)	14,633	22.1%	22日	10,675	17.5%	22日	△ 3,958	73.0%
1 月	17,250	26.0%	24日	15,252	25.0%	24日	△ 1,998	88.4%
2 月	11,929	18.0%	24日	11,561	18.9%	24日	△ 368	96.9%
3 月	22,448	33.9%	28日	23,540	38.6%	29日	1,092	104.9%
合 計	66,260	100.0%	98日	61,028	100.0%	99日	△ 5,232	92.1%

(参 考)

区 分	平成23年度			平成24年度			増 減	
	人 数	割 合	営業日数	人 数	割 合	営業日数	人 数	前年比
(4月～12月2日)	181,893	—	220日	168,163	—	221日	△ 13,730	92.5%
(12月3日～3月)	66,260	—	98日	61,028	—	99日	△ 5,232	92.1%
平成24年度 合 計	248,153	—	318日	229,191	—	320日	△ 18,962	92.4%

(別表1-2) 平成24年12月～平成25年3月 入場者内訳

[単位:人]

区 分				平成23年度		平成24年度		増 減	
				人 数	割 合	人 数	割 合	人 数	前年比
有 料 入 場 者	入 場 券	個 人	おとな	5,654	16.9%	6,493	19.4%	839	114.8%
			こども	1,463	4.4%	1,745	5.2%	282	119.3%
		団 体	おとな	8,258	24.7%	6,918	20.7%	△ 1,340	83.8%
			こども	2,083	6.3%	1,850	5.5%	△ 233	88.8%
		計			17,458	52.3%	17,006	50.8%	△ 452
	と く と く パ ス	個 人	おとな	1,133	3.4%	1,366	4.1%	233	120.6%
			こども	1,000	3.0%	1,314	3.9%	314	131.4%
		団 体	おとな	4,830	14.5%	4,376	13.0%	△ 454	90.6%
			こども	4,223	12.6%	3,745	11.2%	△ 478	88.7%
		計			11,186	33.5%	10,801	32.2%	△ 385
	セ ッ ト 入 場 券	こども会	おとな	0	0.0%	2	0.0%	2	—
			こども	0	0.0%	2	0.0%	2	—
		ス ク ー ル	おとな	0	0.0%	0	0.0%	0	—
			こども	55	0.2%	0	0.0%	△ 55	0.0%
		特 別	おとな	469	1.4%	144	0.4%	△ 325	30.7%
			こども	29	0.1%	19	0.1%	△ 10	65.5%
		身 障 者		290	0.8%	259	0.8%	△ 31	89.3%
	計			843	2.5%	426	1.3%	△ 417	50.5%
	者	夜 間	おとな	693	2.1%	1,104	3.3%	411	159.3%
			こども	142	0.4%	239	0.7%	97	168.3%
計			835	2.5%	1,343	4.0%	508	160.8%	
大会・合宿等			1,289	3.8%	2,387	7.1%	1,098	185.2%	
パターゴルフコース利用者			1,789	5.4%	1,528	4.6%	△ 261	85.4%	
一般有料入場者計			33,400	100.0%	33,491	100.0%	91	100.3%	
その他有料入場者			31,985	48.9%	26,821	44.5%	△ 5,164	83.9%	
有料入場者合計			65,385	100.0%	60,312	100.0%	△ 5,073	92.2%	
無 料 入 場 者			921	1.4%	716	1.2%	△ 205	77.7%	
入 場 者 総 合 計			66,306	100.0%	61,028	100.0%	△ 5,278	92.0%	
営 業 日 数 (日)			98	100.0%	99	100.0%	1	101.0%	
営業日における雨天日数(日)			20	20.4%	13	13.1%	△ 7	65.0%	

※上記統計は、平成24年12月3日から平成25年3月31日までの集計

(別表1-2参考) 平成24年度 入場者内訳

[単位:人]

区 分				平成23年度		平成24年度		増 減	
				人 数	割 合	人 数	割 合	人 数	前年比
有 料 入 場 者	入 場 券	個 人	おとな	20,341	14.6%	20,807	15.9%	466	102.3%
			こども	5,275	3.8%	5,450	4.2%	175	103.3%
		団 体	おとな	28,941	20.8%	27,851	21.2%	△ 1,090	96.2%
			こども	8,294	6.0%	7,554	5.7%	△ 740	91.1%
		計			62,851	45.2%	61,662	47.0%	△ 1,189
	と と く と く パ ス	個 人	おとな	5,560	4.0%	4,883	3.7%	△ 677	87.8%
			こども	4,502	3.2%	4,340	3.3%	△ 162	96.4%
		団 体	おとな	23,153	16.7%	18,843	14.4%	△ 4,310	81.4%
			こども	17,150	12.3%	14,529	11.1%	△ 2,621	84.7%
		計			50,365	36.2%	42,595	32.5%	△ 7,770
	セ ッ ト 場 券	こども会	おとな	0	0.0%	2	0.0%	2	—
			こども	0	0.0%	2	0.0%	2	—
		ス ク ー ル	おとな	1,034	0.7%	550	0.4%	△ 484	53.2%
			こども	307	0.2%	535	0.4%	228	174.3%
		特 別	おとな	7,030	5.1%	5,567	4.3%	△ 1,463	79.2%
			こども	2,590	1.9%	2,574	2.0%	△ 16	99.4%
		身 障 者		830	0.6%	715	0.5%	△ 115	86.1%
	計			11,791	8.5%	9,945	7.6%	△ 1,846	84.3%
	者	夜 間	おとな	2,356	1.7%	3,219	2.4%	863	136.6%
			こども	502	0.4%	742	0.6%	240	147.8%
計			2,858	2.1%	3,961	3.0%	1,103	138.6%	
大会・合宿等			5,888	4.2%	8,308	6.3%	2,420	141.1%	
パターゴルフコース利用者			5,303	3.8%	4,641	3.6%	△ 662	87.5%	
一般有料入場者計			139,056	100.0%	131,112	100.0%	△ 7,944	94.3%	
その他有料入場者			104,344	42.9%	92,585	41.4%	△ 11,759	88.7%	
有料入場者合計			243,400	100.0%	223,697	100.0%	△ 19,703	91.9%	
無 料 入 場 者			4,753	1.9%	5,494	2.4%	741	115.6%	
入 場 者 総 合 計			248,153	100.0%	229,191	100.0%	△ 18,962	92.4%	
営 業 日 数 (日)			318	100.0%	320	100.0%	2	100.6%	
営業日における雨天日数(日)			72	22.6%	69	21.6%	△ 3	95.8%	

(別表 1-3) 平成24年12月～平成25年3月 施設利用者内訳

区 分	平成23年度		平成24年度		増 減	
	人 数	利用率	人 数	利用率	人 数	前年比
5キロサーキット	3,440	5.2%	3,362	5.5%	△ 78	97.7%
ファミリーサーキット	13,860	20.9%	12,583	20.6%	△ 1,277	90.8%
MTBコース	1,654	2.5%	1,602	2.6%	△ 52	96.9%
BMXコース	103	0.2%	147	0.2%	44	142.7%
STRIDER	—	—	60	0.1%	60	—
サイクルコースター	24,973	37.7%	22,322	36.6%	△ 2,651	89.4%
おもしろ自転車	25,078	37.8%	23,863	39.1%	△ 1,215	95.2%
サイクルゴーランド	10,085	15.2%	9,687	15.9%	△ 398	96.1%
サイクルUFO	10,538	15.9%	10,027	16.4%	△ 511	95.2%
サイクルモノレール	12,932	19.5%	11,699	19.2%	△ 1,233	90.5%
水上自転車	11,955	18.0%	10,791	17.7%	△ 1,164	90.3%
サイクル電車	7,824	11.8%	6,888	11.3%	△ 936	88.0%
体育館・流水プール	—	—	—	—	—	—
スカイローラー	21,785	32.9%	19,637	32.2%	△ 2,148	90.1%
森の迷路	14,954	22.6%	12,395	20.3%	△ 2,559	82.9%
スペースタワーズ	8,279	12.5%	9,276	15.2%	997	112.0%
サイクル温泉ゆーサロン	29,080	43.9%	25,770	42.2%	△ 3,310	88.6%
多目的ホール	6,862	10.3%	5,969	9.8%	△ 893	87.0%
パターゴルフコース	2,445	3.7%	2,071	3.4%	△ 374	84.7%
コイン施設	75	0.1%	65	0.1%	△ 10	86.7%
DAYキャンプ場 元気の森	190	0.3%	78	0.1%	△ 112	41.1%
合 計	206,112	310.8%	188,292	308.5%	△ 17,820	91.4%

※上記統計は、平成24年12月3日から平成25年3月31日までの集計

1. BMXコースは平成24年4月1日からレンタル営業を開始（一般利用者に対する営業は土日祝日のみ）
2. STRIDERは平成24年2月1日からレンタル営業を開始
3. サイクルUFOは平成23年6月1日から平日営業を中止
5. 平成24年度における体育館・流水プールの有料営業期間は7月14日から8月31日まで  
（平成23年度は7月16日から9月4日まで）

(別表 1-3 参考) 平成24年度 施設利用者内訳

区 分	平成23年度		平成24年度		増 減	
	人 数	利用率	人 数	利用率	人 数	前年比
5キロサーキット	14,113	5.7%	12,194	5.3%	△ 1,919	86.4%
ファミリーサーキット	58,342	23.5%	49,201	21.5%	△ 9,141	84.3%
MTBコース	10,379	4.2%	6,575	2.9%	△ 3,804	63.3%
BMXコース	348	0.1%	551	0.2%	203	158.3%
STRIDER	—	—	208	0.1%	208	—
サイクルコースター	99,657	40.2%	85,675	37.4%	△ 13,982	86.0%
おもしろ自転車	104,840	42.2%	86,648	37.8%	△ 18,192	82.6%
サイクルゴーランド	46,819	18.9%	42,220	18.4%	△ 4,599	90.2%
サイクルUFO	50,133	20.2%	37,445	16.3%	△ 12,688	74.7%
サイクルモノレール	55,294	22.3%	46,872	20.5%	△ 8,422	84.8%
水上自転車	52,025	21.0%	43,748	19.1%	△ 8,277	84.1%
サイクル電車	31,918	12.9%	27,517	12.0%	△ 4,401	86.2%
体育館・流水プール	12,049	4.9%	12,709	5.5%	660	105.5%
スカイローラー	86,606	34.9%	72,139	31.5%	△ 14,467	83.3%
森の迷路	59,705	24.1%	49,654	21.7%	△ 10,051	83.2%
スペースタワーズ	36,726	14.8%	29,497	12.9%	△ 7,229	80.3%
サイクル温泉ゆーサロン	96,226	38.8%	85,530	37.3%	△ 10,696	88.9%
多目的ホール	23,330	9.4%	21,526	9.4%	△ 1,804	92.3%
パターゴルフコース	8,058	3.2%	6,765	3.0%	△ 1,293	84.0%
コイン施設	337	0.1%	289	0.1%	△ 48	85.8%
DAYキャンプ場 元気の森	3,911	1.6%	4,450	1.9%	539	113.8%
合 計	850,816	342.9%	721,413	314.8%	△ 129,403	84.8%

1. BMXコースは平成24年4月1日からレンタル営業を開始(一般利用者に対する営業は土日祝日のみ)
2. STRIDERは平成24年2月1日からレンタル営業を開始
3. サイクルUFOは平成23年6月1日から平日営業を中止
5. 平成24年度における体育館・流水プールの有料営業期間は7月14日から8月31日まで  
(平成23年度は7月16日から9月4日まで)

(別表2) 自転車競技大会一覧

開催月	主な大会	主催団体	参加選手	
主 催	12月	CSCクリテリウムシリーズ ～第6戦～	日本サイクルスポーツセンター	55人
	12月	BMXチャッキーカップ ～第5戦～	日本サイクルスポーツセンター	22人
	12月	CSC Challenge MTB Cup ～第2戦～	日本サイクルスポーツセンター	12人
	1月	CSCクリテリウムシリーズ ～第7戦～	日本サイクルスポーツセンター	38人
	1月	CSCクリテリウムシリーズ ～第8戦～	日本サイクルスポーツセンター	54人
	3月	CSCクリテリウムシリーズ ～最終戦～	日本サイクルスポーツセンター	69人
協 力	12月	平成24年度250mトラック記録会 第1回	静岡県自転車競技連盟	56人
	1月	平成24年度250mトラック記録会 第2回	静岡県自転車競技連盟	70人
	1月	2013年東京都ウインターシリーズロードレース大会 第1戦	東京都自転車競技連盟	70人
	2月	第5回静岡県自転車競技大会トラック・レース	静岡県自転車競技連盟	72人
	2月	2013年東京都ウインターシリーズロードレース大会 第2戦	東京都自転車競技連盟	159人
	3月	平成24年度250mトラック記録会 第3回	静岡県自転車競技連盟	63人
	3月	2013年 第3回東京都トラック記録会	東京都自転車競技連盟	19人
	3月	2013年JCRCロードレース大会 第3戦	日本サイクルレーシングクラブ協会	508人
	3月	第52回「白井滋杯」東京都社会人対抗 ロードレース大会	東京都自転車競技連盟	120人

<主催大会>

①平成24年12月3日～平成25年3月31日の期間

6大会・250人参加(5キロサーキット、MTBコース、BMXコース)

※ CSCクリテリウムシリーズの第7戦(12月)は、雨天のため順延(1月)。

②平成24年度(年間)

21大会・1,477人参加(5キロサーキット、MTBコース、BMXコース、伊豆ペドロロームほか)

<協力大会>

①平成24年12月3日～平成25年3月31日の期間

9大会・1,137人参加(5キロサーキット、伊豆ペドロローム)

②平成24年度(年間)

39大会・4,847人参加(5キロサーキット、BMXコース、伊豆ペドロロームほか)

(別表3-1) 自転車スクール及び自転車キャンプ開催内容一覧

区名	内容	参加人数
女性のための 自転車教室	自転車に乗れない女性を対象にした1泊2日の教室 2回開催(第286回:12月～第288回:3月) ※第287回は最少催行人数に達しなかったため中止 (平成24年度 4回開催)	10人          16人
	小学生のための 自転車教室	自転車に乗れない小学生を対象にした日帰りの教室 2回開催(第81回:1月～第82回:2月) (平成24年度 7回開催)
親子トラック スプリングキャンプ	小学校4年生から中学校3年生までの子とその親を対象にした 1泊2日のベロドローム体験キャンプ 1回開催(3月:親子4組)	10人

(別表3-2) 健康増進講座開催内容一覧

区名	内容	参加人数
健康増進講座	ウエイト会員及び一般を対象にした日帰りのシェイプアップ教室 120回開催(12月～3月)	413人
	クイックシェイプ	12回 86人
	腹筋プログラム	18回 72人
	フリーウエイト	8回 40人
	コアトレーニング	19回 103人
	空手エクササイズ	1回 4人
	ステップエクササイズ	50回 55人
	ラダートレーニング	8回 40人
	体脂肪測定	1回 1人
	ストレッチ	3回 12人
	(平成24年度 348回開催)	(1,809人)



(別表4) イベント開催内容一覧

イベント名		開催日	主な内容
自転車普及イベント	新春サイクルカーニバル	平成25年 1月 1日(火)	キャラクターショー(2種類) 2日
		～ 同 1月 6日(日)	ふるまいイベント(3種類) 3日
	一輪車競技大会 ～共催～	平成25年 1月 3日(木)	第23回新春静岡県一輪車競技大会 1日 (5kmマラソン)
		平成25年 2月 3日(日)	第1回静岡オープン一輪車駅伝大会 1日 (駅伝25km、ミニマラソン4km)
	ストライダー大会	平成25年 2月11日(月)	第2回 STRIDER MiniMini チャッキーカップ 1日
	リニューアル記念イベント	平成25年 3月16日(土) ～ 同 3月31日(日)	アスレチック迷路キャスルアドベンチャー16日 リニューアルオープン 記念品プレゼント
ガールズケイリンPRイベント	平成25年 3月23日(土)	自転車関連イベント(2種類) 2日	
	～ 同 3月24日(日)	迷路スタンプラリーほか(3種類) 2日	
健康増進イベント	マラソン大会	平成24年12月23日(日)	第8回伊豆サンタマラソン 1日
	フットサル大会	平成25年 3月17日(日)	CSC山のカップ ビギナーズ The 7th 1日 (一般の部11 チームによるリーグ戦&トーナメント戦)
その他	フリーマーケット	平成25年 2月11日(月)	第2回 STRIDER MiniMini チャッキーカ: 1日 のフリーマーケット(7店舗 10区画)
	週末ミニイベント	平成24年12月～	親子自転車教室 14日
平成25年 3月		電動自転車試乗会 1日	
		トラックレーサー試乗会 1日	

(別表5) 広報宣伝活動内容一覧

媒体名		内 容			
広 告	テレビ	SATV静岡朝日テレビ		45回	
	新聞	静岡新聞		1回	
	雑誌	読売ファミリーサークル機関誌		1誌	1回
	車内吊	中伊豆東海バス	2枚/車両・1期7日	35車両	52期
	看板	伊豆箱根鉄道・駿豆線(修善寺駅構内電飾看板)		1基	12ヵ月
	その他	新聞折込広告(静岡県東部地区)		1回	
パ ブ リ シ ン テ ィ		ポータルサイト広告(TNC)		12ヵ月	
		ポータルサイト広告(全トヨタ労働組合)		12ヵ月	
		アットメール(携帯ホームページ付メール配信システム)		12ヵ月	
		自転車競技大会プログラム広告(第5回静岡県自転車競技大会トラック・レース ほか)		4回	
	テレビ	SATV静岡朝日テレビ		5回	
ラジオ	K-MIX静岡FM		1回		
新聞	静岡新聞、伊豆日日新聞 ほか		7回		
雑誌	昭文社ほか		7回		
その他	アットエスほか		5回		

(別表6) 販売促進活動内容一覧

区分	訪問件数(件)				主な活動内容
	旅行代理店	学校	組織団体	計	
12月	42	3	19	64	年末ご挨拶・春の団体旅行営業
1月	26	63	3	92	新年挨拶・神奈川中学校へのDAY営業
2月	74	17	11	102	春の一般団体・学校団体の営業
3月	14	39	13	66	組織団体への契約継続営業・夏合宿の営業
合計	156	122	46	324	

※平成24年度

区分	訪問件数(件)				
	旅行代理店	学校	組織団体	計	
年間	520	256	171	947	

(別表7) 施設の保守整備事業一覧

事業名	発注先	契約金額(円)
<b>施設の保守事業</b>		
センター地区総合設備保守	株式会社イノウエテクノカ	29,500,000
伊豆ベロドローム設備保守	東京ビル整美 株式会社	8,246,490
構内清掃	公益社団法人 伊豆市シルバー人材センターほか	6,570,000
構内環境整備	公益社団法人 伊豆市シルバー人材センター	3,549,600
パターゴルフコース環境整備	北狩野造園工務 株式会社	2,400,000
水質検査	一般財団法人 静岡県生活科学検査センター	1,030,260
※上記事業は、年間委託契約(平成24年4月1日締結)に基づき実施した。		
<b>施設の管理事業</b>		
3kmコース脇給水管漏水修理工事	古郡工業 株式会社	63,000
ファミリーサーキット脇給水管漏水修理工事	古郡工業 株式会社	23,100
空調機修繕作業(電気室)	東芝テクノネットワーク 株式会社	30,240
管理棟、コントロールタワー外ガラス清掃	東京ビル整美 株式会社	149,100
社員宿舎C5-1便器修理工事	古郡工業 株式会社	12,600
合宿所空調機修理	ダイキン工業 株式会社	188,213
ボイラーばい煙測定(1回目)	株式会社 東洋検査センター	57,750
管理棟3階展示ロビータイル床洗浄作業	ハウスクリーン大仁	82,688
東側構内道路給水管漏水修理工事	株式会社 日豊工業	465,150
333メートルピスト凍上による走路緊急補修工事	株式会社 NIPPO	199,500
ボイラーばい煙測定(2回目)	株式会社 東洋検査センター	57,750
場内放送用設備ほか修理改修	エスパック	162,750

(別表8) 諸会議開催内容一覧

会議名	開催内容
理事 事 会	第1回理事会 (平成24年12月10日開催、東京)
	(議案第1号) 最初の事業年度の事業計画及び予算について
	(議案第2号) 組織体制について
	(議案第3号) 役員報酬の支給額について
	(報告事項) 移行認可申請の経緯について
	第2回理事会 (平成25年2月18日開催、東京)
	(議案第1号) 特例民法法人最終事業年度(平成24年4月1日～平成24年12月2日)の事業報告について
	(議案第2号) 特例民法法人最終事業年度(平成24年4月1日～平成24年12月2日)の決算報告について
	(議案第3号) 施設のリニューアルに伴う追加予算について
評 議 員 会	第3回理事会 (平成25年 3月12日開催、東京)
	(議案第1号) 平成25年度の事業計画について
	(議案第2号) 平成25年度の収支予算について
	第1回評議員会 (平成24年12月10日開催、東京)
	(議案第1号) 一般財団法人への移行に伴う基本財産について
	(議案第2号) 役員に対する報酬規程について
	(報告事項) 移行認可申請の経緯について
	(報告事項) 最初の事業年度の事業計画及び予算について
	(報告事項) 組織体制について
第2回評議員会 (平成25年2月27日開催、東京)	
(議案第1号) 特例民法法人最終事業年度(平成24年4月1日～平成24年12月2日)の決算報告について	
(報告事項) 特例民法法人最終事業年度(平成24年4月1日～平成24年12月2日)の事業報告について	
(報告事項) 施設のリニューアルに伴う追加予算について	
第3回評議員会 (平成25年3月12日開催、東京)	
(報告事項) 平成25年度の事業計画について	
(報告事項) 平成25年度の収支予算について	

会議名	開催内容
常勤役員会	第4回常勤役員会（平成25年2月16日）
	（議案第1号）特例民法法人最終事業年度（平成24年4月1日～平成24年12月2日）の事業報告について
	（議案第2号）特例民法法人最終事業年度（平成24年4月1日～平成24年12月2日）の決算報告について
	（議案第3号）施設のリニューアルに伴う追加予算について
	第5回常勤役員会（平成25年3月 8日）
その他	（議案第1号）平成25年度の事業計画について
	（議案第2号）平成25年度の収支予算について
	役職員懇談会（4回開催：平成24年12月～平成25年3月）
	管理職会議（2回開催：平成25年1月～平成25年3月）
	業務連絡会議（1回開催：平成24年12月）
	営業施設の安全対策委員会（4回開催：平成24年12月～平成25年3月）
	防火管理委員会（1回開催：平成25年1月）
	日本競輪学校との定例連絡会（4回開催：平成24年12月～平成25年3月）

(別表9) 職員研修内容一覧

研 修 名		回 数	参 加 者
資 質 向 上 研 修	全体研修(2月) ・地元自治体における観光客誘致ための取り組みについて	1回	職員・テナント社員(47名)
	東京ドームシティ視察(3月)	1回	普及事業部次長・普及事業課長(2名)
資 格 取 得	小型車両系建設機械運転特別教育(12月:2日間)	1回	競技振興係長
			競技振興係担当者(2名) ※合格
一 般 研 修 会 ・ 講 習 会	伊豆市「市民健康講座:高血圧講座」(12月)	1回	競技振興課長補佐
			スポーツ健康係フィットネス担当者(2名)
	第2回ナショナルトレーニングセンターセミナー(12月)	1回	競技振興課長補佐(1名)
	伊豆市「市民健康講座:糖尿病講座」(1月)	1回	競技振興課長補佐
			スポーツ健康係フィットネス担当者(2名)
	第23回競技別NTC合同ミーティング(1月)	1回	競技振興課長補佐
			スポーツ健康係フィットネス担当者(2名)
	ウォーキングコンディショニング講習会 ～ファンクショナル・エクササイズ&集団指導法編～	1回	競技振興課長補佐
	スポーツ健康係フィットネス担当者(2名)		
公益法人協会特別セミナー「一般法人移行後の運営」(2月)	1回	常務理事(1名)	
水道維持管理講習会(2月)	1回	施設課長(1名)	
各 種 訓 練	消防訓練(12月)	1回	職員・テナント社員(37名)
	地震訓練(2月)	1回	職員・テナント社員(47名)
	利用者救助訓練		
	サイクルコースター(1月)	1回	普及事業課(4名)
	スペースタワーズ(2月)	1回	普及事業課(6名)
	サイクル電車(2月)	1回	普及事業課(6名)
	サイクルモノレール(2月)	1回	普及事業課(6名)
サイクルUFO(2月)	1回	普及事業課(6名)	